

# 訪問看護リハビリステーション



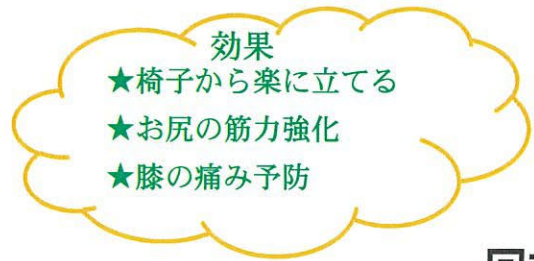
## 【やってみよう！リハビリ体操】 第2弾 ~椅子からの立ち上がり編~

前回に引き続きリハビリ体操第2弾として、今回は日常生活動作『椅子からの立ち上がり』を配信させていただきます。股関節は人の運動にとって最も重要な関節なので、日常生活から意識することは非常に重要です。

ホームページの【やってみよう！リハビリ体操】のアイコンをポチっとしてください。

第1弾も見ることができます。

ホームページ : <http://plumeria-heart.com/>



## 【自分のことを自分で決める】

こんにちは！管理者 藤崎（看護師）です。

先日、昨今話題の**意思決定支援**について弁護士の方からの研修で、学んだ事をお話させていただきます。

### 【自分のことを自分で決める】

毎日の生活の中で、何か一つに決めるという作業にあふれています。

例えば、朝、何時に起きる？朝食は、ごはんはパンか？今日の服装は、どれにしようか？などなど。

全て、選択と決定の上に、生活そして人生が、成り立っています。

あたり前のことではありますが、内容によっては結構大変で悩むこともあるのでは、ないでしょうか？

**自分のことを自分で決定できる権利＝自己決定権**は、人権の中でも最も中核的な権利であるとされています。日本国憲法「13条全ての国民は、個人として尊重される」……と記されています。

なんだか、小難しくなってきましたが、簡単に言うと「**自分のことを自分で決める**」事は、大切である！そうなんです！

自分の事は、自分で迷っても迷っても、自分で決める事が大切で、**自分で決めた事が正解**なのです！

誰が、何と言おうともです！(^\_^)

このような仕事をしていて、研修で知ったことなのですが。

医療行為を選択、決定する(手術を受けるかどうか、延命治療を受けるかどうか)行為は、法的には、「一身専属権(=本人のみに認められた行為であって、家族や代理人による判断決定が認められない行為)」であるとされているそうです。

現実には、医療機関においては、どちらかという、家族に対する説明や、家族に手術の同意書への署名を求めるケースが少なくありません。

変ですよ…何ででしょう？(>\_<)

日本人の美德でもある「言わずもがな察してよ」があるのかなあと私は、思っています。

しかしながら、人は、話をしてやっと思いが伝わると思うのです。

テレパシーは、無いのです。

私達、訪問看護師、訪問リハビリがご自宅に行った時、

**あなたの声を是非お聞かせください！**

**あなたの声が聞きたいのです(\*^▽^\*)**



もしものとき、大切なことを決めておく。自分自身で決めておく。親族の意思を本人たちが話し合い、共有することが重要です。

詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。